

今日も いちにち
ひび
響く いこる



ふらかみ カミ

今日もいちにち

帰
日 いてる



むらかみ ゆきこ



あさだよ～って
さえずってるね
ひびいてくるね

（ぼくはまだねむいよ…）



はやおき
ごくろうさまです。

おじさんたち ねむくないのかなあ

おばあちゃんの声、ひびてくる。
おうちの中が、ひきしまる。





「はやくおきなさへい！」のかわりに
「ごはんよ～」とひびく日は
かあさん きげんがいい日





（ぼくは 1年生
おにいさん・おねえさんといく

キンコンカンカーン



けっこう まいにち きんちょうじゆよ
チャイムがひびくとほっとする

木。木



がうこうおわると
あそんで、あそんで…



おてらのかね金鐘がひびいたら

おうちへかる

おなかがきゆうにすいてくる

かあさん
ビデオの早おくりみたいに
ごはんをつくる



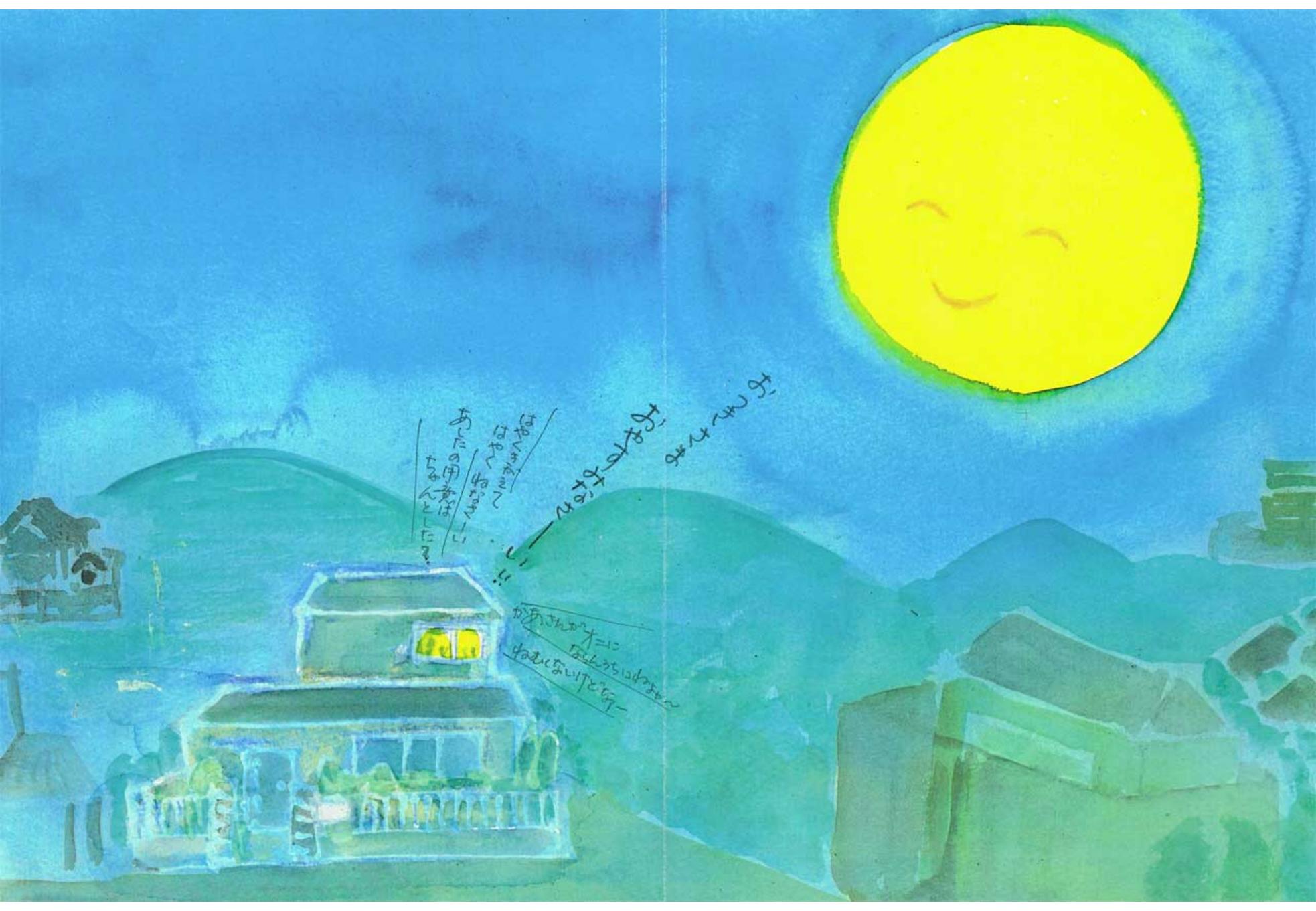
おなかが
グツグツなった

ごちそうさま…のあとは
おふろへバシャーン!!

あよこ～
あよこ～

うたごえひびいて
いいきほん!!





あとがき

孫2・4・6才。子育ての大変なとき。
生活音が響きます。

我が家3人の子育て中は、無我夢中でゆづれ
たる夜、寝顔を見て、しまつとしていたものでした。

今、あの頃の生活を娘が再現しています。

当時響いてこなかったのも、今は
キャッサスするとか"できます。

響くためには間が必要ですね。

時間・空間・人間が響かせてくれます。

三世代の日々の暮らしに響くものを
1年生にあたる孫の目線で描いてみました。
村上祐喜子

今日もいちばん響いてる

2013.5.5

むらかみ ゆきこ

